

VLOOKUP関数 使い方マスターガイド



※当ガイドに従うことで、法令違反がないことを保証する資料ではありません。
※あくまで参考としてご活用いただくことを想定している資料です。実際の制度内容は国の資料等をご確認ください。

VLOOKUP関数の基本のおさらい

VLOOKUP関数の基本のおさらい

VLOOKUP関数は、指定した範囲からキーワードに一致するデータを取り出す関数です。まずは、4つの引数をしっかりおさらいしましょう。

=VLOOKUP(①検索値,②範囲,③列番号,④検索方法)

引数	内容
① 検索値	何を探するか。検索のキーとなるセル（例: 商品コード、社員番号など）を指定します。
② 範囲	どこから探するか。検索値が必ず一番左の列に含まれるように、データ範囲の全体を選択します。
③ 列番号	何を取り出すか。選択した範囲の左から何番目の列のデータが欲しいかを、数字で指定します。
④ 検索方法	どう探するか。FALSE (完全一致) か TRUE (近似一致) を指定。ビジネス実務では、ほぼ100%「FALSE」を使います。

VLOOKUP関数の使い方4ステップ

VLOOKUP関数の使い方4ステップ

VLOOKUP関数の最も代表的な使い方を、4つのステップで見ていきましょう。

ここでは例として、「商品コード」を手がかりに、別表の「商品マスタ」から対応する「商品名」を請求書に自動で入力する手順を解説します。

ステップ①：fxボタンからVLOOKUPを検索し、OKをクリック

ステップ②：4つの引数を入力

- 検索値：請求書の「商品コード」のセル (例: A11) をクリックします。
- 範囲：「商品マスタ」のデータ範囲 (例: F4:H8) をドラッグして選択し、キーボードの F4 キーを押して絶対参照 (\$F\$4:\$H\$8) にします。これで数式をコピーしても範囲がズレません。
- 列番号：「商品マスタ」の左から2番目にある「商品名」が欲しいので、2 と入力します。
- 検索方法：商品コードと完全に一致するデータが欲しいので FALSE と入力します。

ステップ③：OKをクリックして数式を確定

ステップ④：セルの右下のフィルハンドルをダブルクリックして、数式を一番下までコピー

よくあるエラーの原因と対策

よくあるエラーの原因と対策

VLOOKUP関数で最もよく見るエラーは「#N/A」です。これは「該当するデータが見つかりません」というサイン。原因は主に以下の4つです。

エラーの原因	対策方法
① 検索値が範囲の左端にない	範囲の選択を、検索値が含まれる列から始めましょう。
② 検索値の形式が違う	「数字」と「文字列」など、見た目が同じでも形式が違うと一致しません。セルの表示形式を確認しましょう。（例: 123 と '123 は別物）
③ 見えない空白（スペース）が入っている	セルを編集状態にして、不要な空白がないか確認しましょう。TRIM関数で空白を一括削除するのも有効です。
④ 範囲の指定がズレている（絶対参照忘れ）	数式をコピーする前に、範囲をF4キーで絶対参照 (\$A\$1:\$C\$10) に固定しましょう。

【応用】エラー表示（#N/A）を空白にしたい場合は、IFERROR関数を組み合わせます。

=IFERROR(VLOOKUP(検索値, 範囲, 列番号, FALSE), "")

このように数式を囲むと、エラーの場合だけ""（空白）が表示されます。

もっと便利に！ VLOOKUP関数の応用テクニック

もっと便利に！VLOOKUP関数の応用テクニック

基本をマスターしたら、次は実務で役立つ応用テクニックに挑戦してみましょう。

テクニック	内容と数式例
①複数の列を一度に取り出す	VLOOKUPとMATCH関数を組み合わせると、列番号を自動で変更できます。商品名や単価など、複数の項目を一度の数式コピーで入力したい時に便利です。 <code>=VLOOKUP(\$A11, \$F\$4:\$H\$8, MATCH(B\$10, \$F\$3:\$H\$3, 0), FALSE)</code>
②他のシートからデータを参照する	範囲を指定する際に、別のシートのセルをドラッグして選択するだけです。シート名が自動で数式に入力されます。 <code>=VLOOKUP(A11, '商品マスタ'!\$A\$1:\$C\$10, 2, FALSE)</code>
③「XLOOKUP」でエラーが起きにくくする	Excel 2021やMicrosoft 365なら、より高機能でエラーの起きにくいXLOOKUP関数が使えます。範囲の左端に検索値がなくても検索できるなど、VLOOKUPの弱点をすべて克服しています。

【免責】

※当資料に従うことで、法令違反がないことを保証する資料ではありません。

※あくまで参考としてご活用いただくことを想定している資料です。また当資料は、公開日時点の内容となっております。最新の情報、実際の制度内容は国の資料等をご確認ください。